

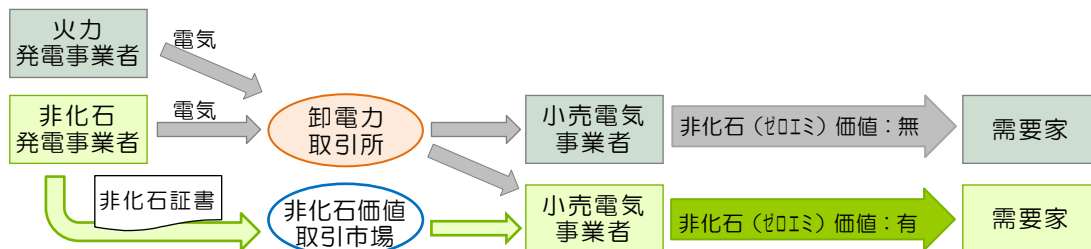
非化石価値取引市場の創設

◆再エネFIT電源の非化石価値を証書化して取引する

2018年、遅くとも5月までに、再生可能エネルギー（再エネ）がもつ非化石電源という価値を証書化して取引する市場が創設される。FIT（Feed-in Tariff：固定価格買取）制度で買い取られた再エネ電源について非化石価値証書が発行され、小売電気事業者がオークションを通じて証書を購入する。

小売電気事業者には、エネルギー供給構造高度化法（注）で販売する電力のうち非化石電源の占める割合を30年度に44%以上とすることが求められている。今まで、小売電気事業者が卸電力取引所から電力を調達する際には、化石燃料の火力発電か再エネかの電源種別が分からなかった。これからは、小売電気事業者は新しく創設される非化石価値取引市場から非化石証書を購入することで、証書購入分の電力を非化石電源としてカウントできるようになり、企業や家庭など需要家に対して、販売する電力が非化石電源であると示せるようになる。

（注）正式には「エネルギー供給事業者による非化石エネルギー源の利用及び化石エネルギー原料の有効な利用の促進に関する法律」。



（資料）総合資源エネルギー調査会 電力・ガス事業分科会 電力・ガス基本政策小委員会（第6回、2017.12.20）資料-4「非化石価値取引市場について」

◆RE100やCDPなどが、企業の再エネ調達を促している

企業のあいだでは、事業運営に必要な電力を再エネで調達する動きが台頭している。使用する電力を100%、再エネとすることを目標に掲げる企業が加盟する国際イニシアチブRE100（Renewable Energy 100%）に、17年10月には積水ハウス、11月にはアスクルが加盟した。日本企業では他に17年4月にリコーが加盟している。RE100は14年に発足し、BMW、イケア、ユニリーバ、アップルなど欧米企業を中心に120社超が加盟している。RE100加盟企業は専門家や関連機関のアドバ

ハイライト

イスを受けながら、再エネ電力の調達体制を構築することができる。

また、企業の環境（Environment）、社会（Social）、企業統治（Governance）情報を考慮したESG投資が拡大するなか、CDPによる企業の環境情報開示プログラムが注目されている。CDPは2000年に設立された「Carbon Disclosure Project」を前身とした国際NGOで、機関投資家向けに企業の気候変動関連情報を収集、開示している。企業に質問書を送付し、その回答で企業を8段階で評価しており、質問項目には、再エネ消費・生産目標の設定についての問いもある。CDPは日本では06年に150社対象で始まり、09年に対象が500社に拡大、16年調査で回答率が50%を超えるなど、認知度も上がってきている。

RE100に加盟している主な企業

日本企業	欧米企業	
リコー	BMW（ドイツ）	マイクロソフト（米）
積水ハウス	GM（米）	アップル（米）
アスクル	アグゾノーベル（オランダ）	グーグル（米）
中国企業	アストラゼネカ（英）	フェイスブック（米）
遠大科技（BROAD Group）	ジョンソン&ジョンソン（米）	イケア（スウェーデン）
億利資源（Elion）	P&G（米）	ウォルマート（米）
インド企業	ユニリーバ（英・オランダ）	バーバリー（英）
タタ・モーターズ	ネスレ（スイス）	NIKE（米）
インフォシス	ダノン（フランス）	ゴールドマンサックス（米）
ダルミアセメント	フィリップス（オランダ）	コメルツ銀行（ドイツ）
Hatsun Agro Products	レゴ（デンマーク）	テレフォニカ（スペイン）

（参考URL）<http://there100.org/companies>

◆非化石証書が企業など需要家が利用できるものになるかは今後の課題

企業が再エネを調達したことを証明するものが、証書である。現在、公的に発行されている証書には、グリーン電力証書とJ-クレジットなどがある。これらはFIT対象外の再エネが対象で、その発行量は年間数億kWh分とされる。それに対してFIT対象電源は500億kWh以上あり、証書市場の拡大が見込まれる。また、非化石証書の売却収入が得られることで、FIT制度のもとで拡大が懸念されている賦課金の軽減につながるなどの期待もある。

しかし、非化石価値証書の売却価格は、フタを開けてみないと分からない。また、いまのところ、証書の取引は小売電力事業者までにとどまる。自然エネルギー財団はリコーやイケア・ジャパンなどとともに、電力消費者が自然エネルギー電力の利用を宣言できる制度とするよう求めている。非化石価値取引市場が順調に立ち上がっていくか、注目される。

【長谷川雅史】